⑿　保証債務の明細

区分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額
国立大学財務・経営センター債務負担金	21	(千円) 12,492,623	—	(千円) —	2	(千円) 1,305,977	19	(千円) 11,186,645	(千円) —

⒀　資本金及び資本剰余金の明細　（単位：千円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	66,954,576	—	—	66,954,576	
	計	66,954,576	—	—	66,954,576	
資本剰余金	資本金剰余金					
	政府承継	2,200,815	—	—	2,200,815	
	施設費 (うち国立大学財務・経営センターからの受入相当額)	12,100,295 (205,220)	647,178 (36,773)	— (—)	12,747,474 (241,994)	(注)1
	補助金等	3,155,121	—	—	3,155,121	
	目的積立金	1,439,721	—	—	1,439,721	
	前中期目標期間繰越積立金	—	226,372	—	226,372	(注)2
	損益外除売却差額相当額	△ 894,838	—	485,789	△ 1,380,627	(注)3
	計	18,001,115	873,551	485,789	18,388,877	
	損益外減価償却累計額	△ 16,285,342	△ 2,084,887	△ 479,618	△ 17,890,611	(注)4
	損益外減損損失累計額	△ 282,783	△ 10,027	△ 286,725	△ 6,085	(注)5
	損益外利息費用累計額	—	△ 1,828	—	△ 1,828	(注)6
	民間出えん金	—	—	—	—	
	差引計	1,432,988	△ 1,223,191	△ 280,554	490,351	

(注)1．当期増加額は、「⑰―1施設費の明細」に記載しております。
2．当期増加額は、前中期目標期間繰越積立金取崩額のうち、固定資産購入によるものです。
3．当期減少額は、特定償却資産の除却に伴うものです。
4．当期増加額は、特定償却資産の償却によるもので、当期減少額は、特定償却資産の除却に伴う損益外減価償却累計額の取崩しによるものです。
5．当期増加額は、特定償却資産の減損によるもので、当期減少額は、減損損失への振替額281,520千円及び減損資産の除却5,204千円によるものです。
6．当期増加額は、特定資産除去債務の時の経過による増加額によるものです。